

ダイワコーポがベイサイドカップ少年野球大会

ダイワコーポレーション（本社・東京都品川区、曽根和光社長）は2日、「ダイワコーポレーション主催第9回ベイサイドカップ少年野球大会2023」の決勝トーナメントを横浜スタ

ジアムで開催した。決勝戦では当日の準決勝を勝ち抜いた「平戸イーグルス」（神奈川県横浜市の「東村山3RISEベースボールクラブ」（東京都東村山市）が対戦し、5対1で「東村山3RISEベースボールクラブ」が優勝した。

「ベイサイドカップ」は2015年から続く学童野球大会で、今年で9回目。21年から、コロナ禍でも子どもたちに野球を楽しんでほしいという同社軟式野球部員の想い・提案から、もともとは社員が個人的に運営していたローカルな大会をダイワコーポレーション主催で開催。今年は史上最多となる99チームがエントリーし、ブロック予選とトーナメント方式のセカンドステージを勝ち抜いた4チームが横浜スタジアムでのファイナルステージにのぞんだ。

2年連続の決勝戦に進んだ平戸イーグルすと、大会初参加となった東村山3RISEベースボールクラブの決勝戦は、東村山3RISEベースボールクラブが2回に先制し、その後も点を追加。平戸イーグルスも1点を返すものの反撃及ばず、

東村山3RISEベースボールクラブが初優勝した。試合後はグラウンドにて表彰式を行い、決勝トーナメント出場4チームに表彰状とトロフィーや盾、メダル、賞品を授与。そのほかMVP賞、優秀選手賞、敢闘賞を表彰した。



優勝した「東村山3RISEベースボールクラブ」